

市の政 おおの

60. 7. 1
No. 436

夏本番!

海洋センターは大にぎわい

間もなく夏本番。5月21日にオープンした海洋センター（稲郷）のプールは、連日大にぎわいです。

6月16日（日）には、梅雨休みの晴天に恵まれ、子供たちを中心に300人を超す人出となり、まさ

に「いもを洗う、ような光景。泳ぐというよりは水浴に近い状態でしたが、みんなあふれる笑顔で水しぶきを上げていました。

このセンターのプールは幼児用と一般用があり、午前9時から午

後9時まで利用できます。（毎週月曜日は休館）

あなたも、体力づくりにぜひご利用ください。7月からは各種の水泳教室も開かれます。詳しくはお知らせ（8ページ）をどうぞ。

健やかな成長はみんなの願い



子供たちの健やかな成長はみんなの願いです。間もなく楽しい夏休みが学校から解放されて、伸び伸びとした時間を持てる反面、つい気持ちが緩んだり、生活のリズムが乱れたりして非行に走るケースもあります。今回は、青少年の健全育成をテーマに取り上げました。次代を担う子供たちのために、いま一度みんなで考えてみようではありませんか。

愛護センターのアンケート調査

親と子の意識に大きいズレ

奥越青少年愛護センター（大野市・勝山市・和泉村で構成）は、58・59年の2年間にわたって「児童・生徒および保護者の意識調査」を実施しました。

友達・学校・家庭・非行など、19項目についてアンケート調査をし、小学5年～高校3年の児童・生徒1,273人と保護者1,312人から回答を得ました。

親と子の意識のズレをつかみ、

子供たちの健全育成に役立てように行ったものです。主な内容を紹介しましょう。

「突っ張り、否定は半数の子

はやりの「突っ張りスタイル」について「やめた方がよい」は子供49.2%、親88.7%です。ところが「やってもかまわない」は小学生は6.1%に過ぎませんが、中学生で32.1%、高校生になると50.7

%にもなっています。

突っ張りを肯定する理由としては「人には自由があるから」と考える子供が多いようです。しかし、服装の乱れは心の乱れに通じ、非行の兆しとなるのです。

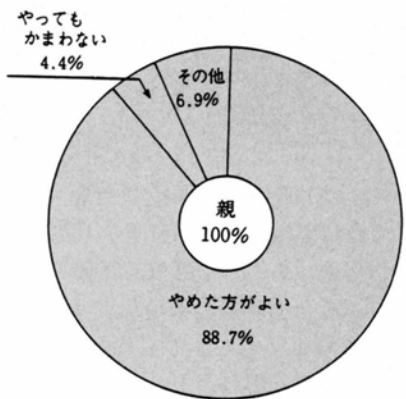
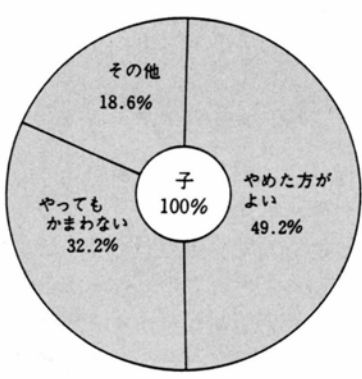
勉強が一番の悩みごと

悩みごとや心配ごとのトップはやはり「勉強のこと」で、24.2%です。学歴偏重社会に生きる子供たちの姿がうかがえます。以下「進学や就職のこと」19.4%「性格のこと」12.1%「友達や仲間のこと」10.5%「健康・容姿のこと」「お金のこと」が共に9.9%で「異性のこと」が7.3%——となっています。

一方、親が考える子の悩みも「勉強」が最も多く26.1%です。次いで「進学・就職」21.7%「健康・容姿」14.2%「友達や仲間」12.6%です。「異性」はわずか2.4%しかありませんでした。

子供は高学年になるにつれ、異性の悩みが増えています。親はその認識が薄いといえましょう。

突っ張りスタイルについて



子供たちを、非行、から守ろう

相談相手は友達がトップ

困ったときの相談相手は、子供の場合58.6%が「友達」と答えています。「家族」は23.7%です。

親が考える相談相手は「家族」が54.1%で「友達」は41.0%です。

相談相手に友達を挙げる子供は、高学年になるほど高い率を示し、反面、家族は激減しています。家族に相談する子供は小学生では47.2

悩みごとの相談相手

子	友達	家族	その他
	58.6%	23.7%	17.7%
親	友達	家族	その他
	41.0%	54.1%	4.9%

%ありますが、高校生になると9.7%しかありません。親と子のギャップが、年齢とともに大きくなるというでしょう。

高校生3割が校内暴力肯定派

校内暴力については、子供の66.4%、親の90.6%が「やめるべきだ」と否定しています。

しかし「仕方がない」と肯定的な考えを持つ子供は、小学生で11.8%ですが、中学になると25.0%になり、高校では32.4%にも達しているのには驚かされます。

親にも校内暴力肯定派は6.4%います。

社会風潮やテレビなどの影響も大きいと思われますが、安易に暴力で解決してもよいと考える人が

少なくないのは問題です。

半数はゲームセンター容認

ゲームセンターへの出入りについては「やめるべきだ」とする子供が44.2%です。しかし「100～200円ならよい」「小遣いの中でやるならよい」「自分のお金だから、文句をいわれることはない」とする子供も49.8%います。

親の場合は、やはり否定派が圧倒的に多く81.3%です。肯定派は14.9%でした。

ゲームセンターへの出入りは、金銭の乱費や不規則な生活態度のもとになるほか、たまり場ともなる恐れがあります。校則で禁止されている意味を子供たちに十分理解させることが大切でしょう。



心を開くことが大切

宇井美恵子さん
(37歳 美里町)

高校生を頭に3人の子供がおり、母親として、子供たちの健やかな成長が一番の願いです。

ややもすると、自分の子に対しては盲目的になっている面があると思います。先生や近所の人から指摘されて、ハッと気づくこともあります。

今の子供は物質的に恵まれていると思いますが、過剰な親心や見栄はかえって子供を駄目にするのではないのでしょうか。私たちも反省したいですね。

家庭内では、思いやりと優しさを第一に身につけさせるよう心掛けています。相手の立場・気持ちになって考える子になってほしいと思います。

非行やいじめの問題にしても、親子はもちろんのこと、先生・父兄・子供たちみんなが心を開くことが解決への糸口となるのではないのでしょうか。みんながいま少し、気配りすれば救われる子も多いと思うのです。

襟を正し、手本を示す

明石 泰則さん
(63歳 中津川)



愛護センターの大野補導委員会(80人)の会長をしています。

私たちの活動は権力的なものではなく、あくまでも「愛の一声」によるボランティアです。

街頭補導では、交通ルール無視や校則違反が目立ちます。ところが、信号無視や夜間の自転車無灯火を注意しているその横を、大人が堂々と同じことをして通り過ぎることも少なくありません。なかには子供の喫煙を注意すると「たばこを吸うぐらい何でもない」と開き直る親もいました。それに、他人の子なら、悪いことや危ないことをしていても知らん顔という大人もいます。まず大人たちが襟を正し、手本を示すことが大切だと思います。健全育成は、机上論や押しつけでは不可能です。家庭でしっかりとしつけるとともに、学校や地域社会と一体となって取り組むことが必要だと思います。

子供の

友達付き合いを考える



け入れたりすることを学びます。付き合い方の上手・下手は子供の資質にもよるでしょうが、家庭でのしつけ方や、乳児期以降に友達付き合いの経験をどれだけ積んできたか、などによる影響も大きいのではないのでしょうか。

子供の友達付き合いは、人間形成の基礎となるのです。

いたわる心をもたせる

他人をいたわる心、優しい気持ちをもつこと——子供に限らず、大人にとっても円滑な人間関係を築く基本といえます。

大人なら相手の立場になって物事を考えられるのですが、子供の場合は、それなりの学習と経験が必要です。

まず大切なことは、子供にとつ

て一番身近な存在である家族が、お互いにいたわり合って暮らすことです。そして、他人に対して常に優しい気持ちを抱き、いたわり合いながら生活している姿を見せましょう。

家族ぐるみの交流を

家族同士の交流は、子供の健全な成長を助けるばかりか、親にとってもプラスになることが多くあります。

親は、子供がどんな遊びをしているのか、友人関係の中でどんな立場にいるのかなどを知ることができます。また、子供の成長についての情報交換もできます。

子供にとっては、自分の家族以外の大人との接触を通して人間の多様性を学ぶことになります。他人の家庭へ行くことは、子供にとって大切な勉強の1つです。

青少年健全育成推進大会

〈日時〉 7月7日(日)

午後1時30分

〈場所〉 市民会館

●自主性を尊重する

親が子供に過剰な期待をかけすぎると、子供は委縮してしまします。また、子供の遊び相手や遊び方などに細かく口出しするのはよくありません。せつかく芽生えてきた積極性を摘み取ってしまうことになりかねないからです。子供の自主性を尊重しましょう。

●積極性を

身につけさせよう
幼児期には人間としての知識や能力を急速に獲得していきまます。こうした時期にこそ体を動かす遊びを通して、積極性を身につけさせる必要があります。積極性が、多くの友人関係をつくるうえで、より効果的だからです。

●遊び道具の与えすぎは

考えもの

おもちゃ、ゲーム、テレビなど子供の遊びの対象となる物がたくさんあります。しかし、遊び道具の与えすぎやテレビの見すぎは、体を使わない、独り遊びを好む子供にしてし

子供を「付き合い上手」にするための四つのポイント

●けんかも成長の一過程
子供の世界にけんかはつきもの。見方によつては好ましい成長の一過程です。けんかの仕方が危険な場合は別にして、大人がすぐに手や口を出すのは考えもの。子供はけんかを通してお互いの考えを知り、相手を認めて譲ることも身につけていくのです。自分の主張を言い張るか、引つ込めるかの「呼吸」を覚え、友達との付き合いも上手になっていくのです。



第217回定例市議会は6月14日～21日の8日間開かれ「一般会計補正予算案」「国民健康保険税条例の一部を改正する条例案」「森目小学校改築工事請負契約」など20議案を審議し、いずれも原案どおり可決・承認しました。

一般会計は歳入・歳出にそれぞれ1億401万3,000円が追加され、予算総額は90億4,371万5,000円となりました。

歳入の主なものは、国庫支出金2,120万円、前年度の繰越金8,784万円、繰入金673万円などです。県支出金は1,268万円の減です。

歳出の主な内容は、次のとおりです。

【総務費】

▷庁舎の補修工事……………502万円

【衛生費】

▷一般廃棄物の収集運搬業務委託……………2,640万円

6月定例市議会

一般会計

1億400万円を追加

イトヨ保護に本願清水整備

- 【農林水産業費】
- ▷里芋保存用真空包装機の購入(上庄・富田公民館)……………250万円
 - ▷集団高生産農業施設等整備事業補助(阿難祖領家・下五条方)……………359万円
 - ▷集落生活改善センター設置補助(2カ所追加)……………1,050万円
 - ▷市単土地改良工事……………365万円
 - ▷用水改良工事……………150万円
 - ▷林産集落振興対策事業(ワサビ・オウレン)補助……………498万円
- 【商工費】
- ▷三番商店街の共同駐車場設置補助……………324万円
 - ▷六呂師ふるさと公園の整備(製

炭窯を建設)……………240万円

【土木費】

- ▷道路改良のための測量・試験……………450万円
- ▷南部第二土地地区画整理事業への繰出金(緊急地方道整備事業に伴う)……………3,800万円

【教育費】

- ▷小・中学校の児童・生徒を対象に心臓疾患検診を実施121万円
- ▷富田公民館の倉庫新築300万円
- ▷イトヨ保護のために本願清水の環境整備……………1,300万円

国民健康保険税を改正

地方税法の一部改正と、国保会計の健全運営のために保険税の算定基準が改正されました。

詳しい内容は次号でお知らせします。

「火入れ条例」を制定

森林法の一部改正により、火入れの許可事務が市町村に委譲されたため、細部を条例で定めました。

詳しいことは市役所農林商工課林業振興係(66-1111内線323)へお尋ねください。

固定資産評価委員に山田氏

任期満了に伴う固定資産評価審査委員会委員に、山田行雄氏(62歳、元町)が再任されました。

人権擁護委員に松間氏

松田定子氏の任期満了に伴う人権擁護委員に、松間妙子氏(56歳、中野町1)が推薦されました。

初夏の収穫はますます

イチゴと麦の収穫が終わりしました。今年は天候に恵まれ、ますますの作柄ということです。

イチゴ

ジャム用のマーシャル種を主に18畝作付け。市農協のイチゴ加工

場(堂本)では270ト以上を生産しました。

麦

約180畝作付け。ほとんどが大麦です。今年は10㍏当たり平均して約300㍏の収穫ということです。

▼麦の刈り入れ



▲イチゴ加工場



老人ボケは 予防できる

心身の老化はだれにでも必ず訪れます。ボケ老人は決して他人事ではなく、明日のあなたの姿かもしれません。

高齢化社会は「駆け足」で近づいています。当市でも人口の高齢化が進んでおり、70歳以上のお年寄り は 3,978 人（60年1月1日現在の住民基本台帳による）と、全体の 9.3% を占めています。ちなみに、10年前の昭和50年では3,006 人（7.0%）でした。

70歳を超えるころから、老人ボケはそろそろ現れます。

原因のほとんどは「脳血管障害」です。成人期から高血圧などの血管の病気をもった人がなりやすいといわれています。

従って、老人ボケはある程度予防もできますし、早期に発見すれば回復も可能なのです。

頑固や無趣味は危険

ここで、京都堀川病院の早川医師による資料から、老人ボケになりやすいタイプとなりにくいタイプを紹介しましょう。

〈老人ボケになりやすい人〉

- ① 人の意見に耳を傾けず、自分



中心にしか物事を考えられない
頑固な人

- ② 仕事一筋に生きてきて、何の趣味も持たない人
③ 進んで社会の輪の中に飛び込

んでいけない人

- ④ 笑うことの少ない人
⑤ すぐ腹を立てたり、イライラする短気な人
⑥ 極度にきちょうめんで清潔好きの人

〈老人ボケになりにくい人〉

- ① 人の世話をするのが好きな人
② 本や新聞をよく読む人
③ よく話をし、感動することを忘れない人
④ 筆まめな人
⑤ 物忘れを気にしない人
⑥ いくつになっても、人生の張り生きがいを求め続ける人
いかがですか。あなたはどちらのタイプでしょうか。

成人病検診を受けて血圧の管理をし、ボケにくいタイプとなるよう日ごろから心掛けましょう。

59年度の老人医療費

1人当たり38万6,000円に

下表をご覧ください。58・59年度の市老人保健の医療費の支出状況です。

受給対象者は、70歳以上のお年寄り（寝たきりの場合は65歳以上）です。

59年度の総医療費は、58年度の15.5%もの増となっています。対象者数は4.0%の伸びですから、いかに医療費が急増しているかが分かります。1人当たりの医療費でも、59年度は3万8,443円も多い38万5,790円となっています。

こうした医療費の急増は、高齢化社会の進展や医療技術の高度化

などによるものもあります。

しかし、同じ病気で病院をいくつも変わってみたり、もらった薬を飲まずに捨ててしまう——というようなケースもあるようです。

今後も年々、医療費は増え続ける傾向にあります。それにつれて、私たちの医療費負担もますます大きくなっていきます。

医療費の増加は、私たちが納める保険税や保険料にはね返ってきます。老人医療費は保険税・保険料で賄われていることをご理解ください。1人ひとりが医療費を大切にしたいものです。

老人医療費の状況

年度	総医療費	対象者数 (1カ月平均)	1人当たり医療費 (年間)	1人当たり 年間受診件数
58	1,334,506 千円	3,842 人	347,347 円	12.0 件
59	1,540,846 千円	3,994 人	385,790 円	12.5 件

お年寄りのみなさんには、真に必要なときに、充実した医療を受けていただくようご協力をお願いします。



新ジャガイモの 知 識

新ジャガイモのおいしい季節となりました。今回は新ジャガを取り上げてみました。

早掘りの新ジャガの規格は、前期（花が咲いたころ）と後期（茎葉が黄ばんでくるころ）とでは多少異なりますが、特玉は前期で1個40g以上、後期で60g以上とされています。

完熟した普通掘りのジャガイモの場合、特玉で300g以上のものがありますから、かなり小粒ということが分かります。

ビタミンの供給源にも

栄養分では、でんぷんが最も多く16%ほどです。タンパク質も2%くらい含まれていますが、必須アミノ酸のメチオニンが少ないのが欠点とされています。

ビタミンはB₁とCがあります。芋類ではもちろん、野菜類の中で



朝市に並べられた新ジャガ

も多いほうです。熱を加えて料理しても破壊されることが少ないという特徴があります。このような点から、新ジャガはビタミンの供給源としても大切な食品です。

皮は厚めにむく

新ジャガは淡泊な味ですから、いろいろと味付けの工夫をすれば

変化に富んだ料理ができます。

竹の子と一緒に煮つける丸煮とか、身欠きニシン・フキなどとの煮物にするとおいしいものです。

しかし、でんぷんやタンパク質を包んでいるペクチンが未熟で不溶性であるため、細胞がたやすく離れません。ですから、こふきいもやマッシュポテトには向きません。（完熟したジャガイモの場合、男爵はこふきやマッシュポテトに、メークインはシチューに適しています。）

皮の部分の緑色部には、食中毒の原因

となるソラニン（有毒配糖体）が含まれていますので、調理の際には皮を厚めにむいたほうがよいでしょう。

ご利用ください

「くらしのアドバイザー」

市は、消費者問題に知識や経験が豊かな人を登録した「くらしのアドバイザー」を設けています。

消費生活全般についての相談や苦情などを受け付け、適切な助言や情報を提供します。

現在、次の4人のみなさんが登録されています。ご利用ください。敬称略（ ）は住所・電話。

- ・宮本文子（春日2、66-4801）
- ・野田佳江（春日2、66-4832）
- ・大家紀子（篠座町、66-4620）
- ・坪内好子（月美町、66-3306）

消費生活展示コーナー

市役所生活環境室の消費生活展示コーナーでは、新しく「梅干し・塩・みりんについて」の展示を始めました。どなたでも気軽にお立ち寄りください。

夏の夜、庭先での花火は楽しいものです。しかし、家庭で手軽に扱っている花火も原料は「火薬」。間違った使い方をすれば、火事ややけどなど思わぬ事故を起こします。

花火で遊ぶときは必ず次のことに注意しましょう。

1 場所選び

打ち上げ式の花火は、特に広い場所を選びましょう。近くに紙くずや枯木などの燃えやすい

花火を安全に

原料は火薬です

ものがないか確かめてください。風のあるときはやめましょう。

2 大人も一緒に

子供だけでは万一のとき、適切な措置がとれません。必ず大人が付き添いましょう。

3 説明書を読む

火をつける前に、説明書きを十分読みましょう。花火には、それぞれの使い方があります。また、花火をほぐしたり、数本まとめて点火することは絶対にやめましょう。

4 バケツの水を用意

花火の燃えがらを確実に消すには水が一番です。水を入れたバケツを用意し、使った花火やマッチはこの中に入れましょう。



ごみ収集の一部を民間委託

7月1日から実施します

市は、行政の効率化を図るため、事務・事業の見直しを進めています。その一環として、7月1日からごみ収集業務の一部を民間に委託することになりました。

今回、委託するのは「市街地の燃えるごみ」で、収集車3台です。民間に委託しても、収集方法や曜日などは従来と変わりません。

燃えるごみと燃えないごみは、確実に分別してからステーションへ出してください。市民のみさんのご協力をお願いします。



しょうず 荒井清水

周りにシラカバの木が植えられている荒井公園は、中荒井町にあります。その東の方には善導寺川があり、小さな橋が架かっているところが荒井清水です。燃えるごみの裏に白があって、そこからわき出た水が、野菜・食器・洗濯・おむつと区分された水路を流れています。

この清水は大正以前からあり、昔はその周辺は沢だったそうです。善導寺川の下流の橋の近くで、菊



水泳教室にどうぞ

海洋センター（稲郷）では、水泳教室（初級コース）を開きます。

○親子水泳教室

〈対象〉幼児・小学校低学年児童とその親20組（40人）

〈期間〉7月16日～30日の毎週火・木・土曜日。午後6時30分～8時30分

〈申し込み〉7月10日（水）まで

○レディースナイター水泳教室

〈対象〉女性30人

〈期間〉7月17日～31日の毎週水・金・日曜日。午後6時30分～8時30分

〈申し込み〉7月10日（水）まで

○一般水泳教室

〈対象〉一般男・女30人

〈期間〉8月6日～27日の毎週火・金曜日。午後6時30分～8時30分

〈申し込み〉7月25日（木）まで
いずれの教室も定員になり次第



締め切ります。希望者は早めにセンター（64-1311）へ。

文協は創立35周年

記念講演や民謡ショー

今年は「市文化協会」が創立されて35周年になります。

協会では、これを記念して次のような行事を計画しています。

☆記念式典

〈日時〉7月14日（日）午後1時30分から

〈場所〉市民会館

☆記念講演と祭典

午後3時から講演が行われます。

〈講師〉下重暁子氏（元NHKアナウンサー）

引き続き、午後6時30分からはミュージックフェスティバルがあります。（いずれも入場無料）

☆「民謡の日」公演

〈日時〉7月15日（月）午後6時30分から

〈場所〉市民会館

〈日程〉1部…文協民謡ショー

2部…岸千恵子ショー

〈入場料〉前売券は1枚2,000円。

当日 2,500円。券は各公民館にあります

☆市美術展

〈期間〉7月13日～15日の午前9時～午後5時

〈場所〉市民会館（入場無料）

スマイル

「夏休み近づく」

予習をしておこう

—— 父親

梅屋人形を復元しよう

郷土歴史館が参加者募集

市郷土歴史館では、梅屋人形(デコンボ)を造ろうと会員を募集しています。

梅屋人形は明治時代に玉木治助氏が手掛けた土人形で、当時、郷土民芸品として親しまれました。しかし、現存するものは少ないため、その技法を研究して復元しようというものです。

〈募集人数〉10～15人以内

〈参加資格〉市内在住で、平日も参加できる成人

〈会費〉2,000円程度(粘土・絵の具代など)

参加希望者は、早めに郷土歴史館(66-0238)へ。

消防設備士試験

60年度の消防設備士試験が次のとおり行われます。

〈試験日〉8月22日(木)・23日(金)

〈会場〉福井市民福祉会館

〈試験の種類〉甲種1・2・3・4・5類、乙種1・2・3・4・5・6・7類

〈願書受付期間〉7月4日(木)～13日(土)

詳しいことは、消防署予防課建築係(66-1111内線 417)へお問い合わせください。

登録関係手数料が改定

1日から登記簿などの謄本抄本・閲覧・証明の申請に要する手数料は、従来の「収入印紙」でなく、「登記印紙」によって納めていただくことになりました。

売買や相続による所有権移転、抵当権設定、会社の設立などの登記の申請に必要な登録免許税は、

これまでどおり収入印紙で納めていただきます。

また、同時に手数料金の改定も行われ、謄・抄本は1通400円に、登記簿の閲覧や登記事項に関する証明は1件200円になりました。

詳しいことは、福井地方法務局大野支局(66-2249)へお尋ねください。

親子県政バス教室

県では、親子を対象にした県政バス教室を開きます。

〈日時〉7月24日(水) 午前8時30分～午後5時40分

〈コース〉大野駅前～総合グリーンセンター～畜産試験場～福井臨工(昼食)～県立博物館～大野駅前

〈対象〉小・中学生と保護者

〈持ち物〉弁当・水筒・筆記用具

申し込みは「往復はがき」に、住所・氏名・年齢・電話番号・出

発地・出発の日を書いて県庁県民相談室(〒910 福井市大手3丁目17-1)へ。

税務職員を募集

60年度の国家公務員採用Ⅲ種試験による、税務職員(税務大学校普通科研修生)を募集しています。

〈受験資格〉昭和40年4月2日～

43年4月1日生まれの人

〈受付期間〉7月10日(水)～17日(水)

〈申し込み先〉人事院中部事務局(〒460 名古屋市中区三の丸2-5-1)

〈試験〉1次…10月6日(日) 教養・適性・作文試験 2次…11月中旬～下旬の1日、面接・身体検査

詳しいことは大野税務署総務課(66-2180)または金沢国税局人事第二課(0762-31-2131)へお問い合わせください。



母子寡婦大会で体験発表

横枕の石田艶子さん

社会の一員としての責任を果たせるよう、活動の質向上と活性化を目指そうと、市母子寡婦福祉連合会の35周年記念大会が6月16日、市民会館で開かれました。

石田艶子さん(41歳、横枕)は大会で「母子家庭となって」と題して体験発表をしました。

石田さんは8年前の秋、急病でご主人を亡くされました。2人の子供を抱え、深い悲しみと絶望の中でぼう然自失の当時でした。しかし、その逆境にめげず、一念発起して調理士免許と自動車運転免許を取得。現在は精神薄弱者更生施設「希望園」に勤めています。



「主人に先立たれたときのショックは言葉では表せないほどでした。しかし、現在このように健康で仕事に就け、子供たちとも明るく暮らせることを本当にありがたく思います。これからもみなさんのお力添えや励ましを支えに頑張ります」と話していました。

市民カレンダー

7月10日～7月24日

市民のうごき(6月1日現在)

	対前月比	5月中の異動
人口	42,903人(-4)	転入 77人
男	20,631人(-4)	転出 84人
女	22,272人(±0)	出生 42人
世帯数	10,598戸(+6)	死亡 39人
		結婚 27組

10水	結婚相談 健康体操教室 行政相談	10.00～15.00 13.00～15.00 13.00～16.00	有終会館 保健センター 有終会館	はかりの検査	10.00～15.00	市役所
11木	心配ごと相談 健康診査	9.00～12.00 13.30～15.00	市役所 保健センター	毎月15日は青少年育成の日 親子の対話を深め 青少年の心の変化に気を配ろう		
12金						
13土	市美術展 市民大学講座	9.00～17.00 13.30～15.30	市民会館 図書館			
14日	市美術展 文化協会記念式典 ガソリンスタンド当番マルカ大野給油所(中津川)	9.00～17.00 13.30～ 13.30～	市民会館 市民会館 有終会館	婦人バレー ボール大会	9.00～	有終東小
15月 盆	金融相談 市美術展 民謡公演	10.00～16.00 9.00～16.00 18.30～	商工会議所 市民会館 市民会館			
16火 やぶ入り	社会保険・年金相談 1歳半児検診 産婦人科診療相談	10.00～15.00 13.00～14.00 13.30～15.00	織物組合 保健センター 保健センター			
17水	結婚相談 3歳児検診 行政相談	10.00～15.00 13.00～14.00 13.00～16.00	有終会館 保健所 有終会館	経営相談(工業)	13.00～16.00	商工会議所
18木	心配ごと相談 交通事故相談 婦人悩みごと相談	9.00～12.00 10.00～16.00 13.00～15.00	市役所 市役所 有終会館	婦人ガン検診	13.00～14.00	富田公民館
19金	献 血	10.00～15.00	大野高校	みんなで乗ろう 越美北線		
20土 土 用 海の記念日	市民大学講座	13.30～15.30	図書館			
21日 家庭の日	離乳食相談 ガソリンスタンド当番大油屋神明給油所	9.00～12.00	保健センター	今月の納税 固定資産税 第2期分 国民健康保険税 第1期分 31日までに納めてください。		
22月	労働相談 人権悩みごと相談	13.00～16.00 13.30～16.00	商工会議所 有終会館			
23火 大 暑	婦人ガン検診	13.00～14.00	蔵生公民館			
24水	胃ガン検診 結婚相談 婦人ガン検診	9.00～11.00 10.00～15.00 13.00～14.00	下庄公民館 有終会館 下庄公民館	健康体操教室 行政相談	13.00～15.00 13.00～16.00	保健センター 有終会館

発行 福井県大野市

編集

企画

広報課

(電話

66

1111)

印刷

(株)

松浦印刷



「七夕が近づくと、俺はいつも、この傷跡に見入るんだよ。ほれ、ここにあるだろう」友のやさしい声に、うつすらと三日月型の傷跡があった。▼「子供のころ、七夕の竹取りに行ったとき、ナタが滑って切っちゃったんだ。あのころはよく遊んだものだ。友はビールをゴクリと飲み、当時をしのぶかのように目を細めた。▼男にもそんな思い出があった。このオジサンは怖いぞ。あっちの優しいオジサンとこの竹をもらいに行こう。と、相談したり「坊らな、短冊に字を書いて枝につるして祈ると、字が上手になるぞ」と、話を聞かされたもした。▼友は言葉が続けた。「七夕の星のロマンスなど、子供に話しているのかなあ、いまどきの若いお母さん方は。そういう物語を聞かせることによって、親子のきずなも深まり、宇宙の神秘さ、美しさなどに、目を開かせることにもなるんだよ。怖いけれど、よくせがんで幽霊の話などもしてもらったもんだ」▼男はうなずきながら思った。いまの子供を取り巻く環境は、子供にとって幸福なのだろうか。それにしても柳の木も少なくなつたし、交通も激しいし、幽霊もノコノコと出てこれなくなつた。それに人間が一番、恐ろしいと思うだ。▼いま、総数一万数千個の人工衛星が、宇宙を回っているという。一年に一度の星のデパートも楽でない。文明とロマン、男は儼然として、窓越しの星空を眺めた。

(D)